



国際大会(ワールドラグビーユース交流大会2016) 準優勝!

Tochigi Strawberrys ~ 安岡桃佳さん(3-2)



イラスト：長濱光玲さん

2016年4月28・29日、福岡県のグローバルアリーナで「サニックス ワールド ラグビー ユース交流大会2016」が開催され、女子ラグビーの栃木県選抜チーム「**Tochigi Strawberrys**」が準優勝に輝きました。チームには、本校ラグビー部の**安岡桃佳**さん(3-2)がFWのフッカーとして選抜され、**石井勝尉**先生が監督としてチームを率いました。

大会には、海外3チーム、国内5チームが参加しました。Tochigi Strawberrys は予選を1位で通過し、決勝トーナメントでは、ニュージーランドの強豪ハミルトンガールズハイスクールを見事、撃破し、決勝に進出しました。決勝では、追手門学院高(大阪)に破れましたが、国際大会での堂々の準優勝となりました。グローバルな舞台での活躍は、佐高を「**インスパイア**」してくれることでしょう。

【安岡さんへのインタビュー】

Q1；ラグビーを始めたきっかけは？

→・兄が佐高でラグビーをやっていたので、ラグビーを見に行くことがよくありました。中学校3年の時に、佐高でラグビーをやっていた女子の先輩(井澤さんと福嶋さん)の試合を見に行き、二人がトライをする姿に憧れました。その後、二人と話をした際に、一緒にやろうと誘っていただきました。

Q2；普段は、どんな練習をしているのですか？

→・練習は男子と同じメニューなので、最初は全くついて行けませんでした。今は、附属中や高校の男子といっしょに、毎日2時間くらい練習をしています。一番きついのは、走り込みです。男子といっしょにコンタクト(タックル等)の練習ができるので、試合での怖さを克服できました。

Q3；準優勝できた勝因は何でしたか？

→・ニュージーランドのチームとの対戦では、後半7分直前に同点に追いつき、最後にどっちがトライをとるか、という戦いになりました。ラストワンプレーでトライを決め、逆転できたのは、チームが「走り勝った」からだと思いました。

Q4；今後の目標は何ですか？

→・女子チームで花園に出場することです。そのためには、東日本の25人の中にも選ばれることが目標です。高1の女子の部員が二人入ってくれたのが心強いです。

【石井先生から安岡さんへのメッセージ】

→・佐野高校、栃木県、そして日本の女子ラグビーを盛り上げてください。



↑ 石井先生と安岡さん(5月14日、表彰式にて)

* 5月19日(木)には、佐野市長への報告会に安岡さんと石井先生が参加される予定です。